

近畿地方建設局 和歌山工事事務所
資 料 配 付

配布日時	平成12年11月9日(木) 10時
------	-------------------

件 名	<p>「土木の日」現場見学会 － 小学生を対象に「紀の川大堰」「和歌山北BP」で実施 －</p> <p>毎年11月18日を「土木の日」と定め、「土木」についての理解を深めていただくため全国各地でさまざまな取り組みが行われてきています。</p> <p>和歌山工事事務所では、今年11月13日に「土木の日」のイベントとして、和歌山市立山口小学校3年生及び保護者のみなさんに「土木ってなあーに？体験隊」となっただき、当事務所で事業を進めている「紀の川大堰」並びに「国道26号第二阪和国道・和歌山北バイパス」の工事現場を見学してもらいます。子供たち自身の目で土木構造物が作られていく過程をつぶさに見ていただくことで、土木事業と社会生活のつながりについて理解と興味を深めていただくことを目的として開催いたします。</p>
-----	---

取 扱 方 法	_____
---------	-------

同 時 配 布	<p>和歌山県政記者クラブ</p> <p>和歌山県地方新聞記者クラブ</p> <p>和歌山県政放送記者クラブ</p>
---------	--

問 合 せ 先	<p>建設省 近畿地方建設局 和歌山工事事務所</p> <p>副 所 長 (道路担当) 森下 康司</p> <p>事業対策官 (河川担当) 竹田 光一</p> <p>(TEL 073-424-2471)</p>
---------	---

目 的

「土木」について皆さんによりよく知っていただくため、昭和62年より毎年11月18日を「土木の日」と定めています。

建設省では河川や道路の事業を通じて、地域の安全の確保や利便性の向上を図り、豊かで快適な生活が営めるような社会基盤の整備を進めております。

そこで、この「土木の日」に、小学生の社会教育における体験学習の一環として、和歌山工事事務所で事業を行っている「紀の川大堰」や「第二阪和国道・和歌山北バイパス」の工事現場において見学会を行います。土木事業をわかりやすく紹介し、子ども達自身に自分の目で、実際に土木構造物が作られていく過程を見学していただくことで、「土木事業」と社会生活とのつながりについて興味と理解を深めることを目的として開催いたします。

この日を「土木の日」にしているのは、「土木」という字を分解すると、「土」は「十一」、「木」は「十八」と読めるからです。またこの日を定めた「土木学会」の前身である「工学会」が明治12年11月18日創立であることにも由来しています。

見学プラン

山口小学校から「和歌山北バイパス」と「紀の川大堰」の建設現場へバスで移動し、間近に土木事業の建造物や建設機械を見学しながら、「道」や「川」が私たちの生活とどのように関わっているのかという話や、それらの実際の作り方について説明をうけます。

開催日時：平成12年11月13日（月）午前8:30～12:00

参加対象：山口小学校三年生17名、及び先生と保護者

参加定員：約40名

見学場所：

和歌山北バイパス
(AM9:00～10:00予定)

共同溝（大谷地区）
(AM9:00頃)

楠見高架橋（粟地区）
(AM9:30頃)



和歌山北バイパス

紀の川大堰(船上より見学)
(AM10:15～11:15予定)



下流より紀の川大堰を望む

(雨天の場合) 小雨の場合は決行。大雨中止。

見学場所位置図

